

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 8,328,521 】	【流動負債】	【 2,367,917 】
現金及び預金	194,993	買掛金	873,734
売掛金	1,571,917	未払金	488,630
仕掛品	3,355,854	未払費用	1,623
貯蔵品	292	未払法人税等	35,647
前渡金	223,577	前受金	713,265
前払費用	65,921	預り金	592
繰延税金資産	143,207	賞与引当金	218,424
関係会社短期貸付金	2,161,526	役員賞与引当金	36,000
未収入金	589,555	【固定負債】	【 75,458 】
立替金	2,214	退職給付引当金	24,370
未収消費税	28,317	資産除去債務	51,087
貸倒引当金	△8,856	負債合計	2,443,375
【固定資産】	【 590,897 】	純 資 産 の 部	
(有形固定資産)	(177,968)	科 目	金 額
建物	131,774	【株主資本】	【 6,476,043 】
工具、器具及び備品	46,194	資本金	50,000
(無形固定資産)	(13,564)	資本剰余金	337,574
ソフトウェア	13,564	資本準備金	50,000
(投資その他の資産)	(399,364)	その他資本剰余金	287,574
長期前払費用	42,240	利益剰余金	6,088,469
繰延税金資産	171,409	その他利益剰余金	6,088,469
差入保証金	185,714	繰越利益剰余金	6,088,469
資産合計	8,919,419	純資産合計	6,476,043
		負債及び純資産合計	8,919,419

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
 - (3) 役員賞与引当金
役員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
 - (4) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるために、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理
消費税等の処理方法は税抜き方式によっており、控除対象外消費税等は当事業年度の費用として処理しております。
 - (2) 連結納税制度の適用
株式会社バンダイナムコホールディングスを連結親法人とした連結納税制度を適用しております。
5. 当期純利益金額 1,244,034千円
※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。